

経営成績

【連結】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
23年3月期	17,087(2.7%)	1,146(28.4%)	802(85.4%)	337(- %)
22年3月期	16,633(9.8%)	892(- %)	432(- %)	258(- %)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

【個別】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
23年3月期	15,515(2.9%)	969(31.9%)	628(126.8%)	331(- %)
22年3月期	15,075(9.5%)	735(- %)	277(- %)	201(- %)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

主要諸元

項目	23年3月期	22年3月期
為替レート(円/ドル)	86	93
原油CIF価格 (ドル/バレル)	84.2	69.4
出水率 (%)	102.2	90.3
原子力設備利用率 (%)	72.1	71.1

財政状態

【連結】

(単位：億円)

	総資産	純資産	自己資本比率
23年3月期	40,288	8,764	20.5%
22年3月期	39,185	9,439	22.8%

【個別】

(単位：億円)

	総資産	純資産	自己資本比率
23年3月期	37,008	6,970	18.8%
22年3月期	35,892	7,612	21.2%

販売電力量

(単位：億kWh)

	特定規模需要以外の需要			特定規模需要	合計
	電灯	電力	計		
23年3月期	263(5.1%)	43(5.4%)	306(5.2%)	521(4.4%)	827(4.7%)
22年3月期	250(1.4%)	41(0.3%)	291(1.2%)	499(4.7%)	790(2.6%)

(注) パーセント表示は、対前年度増減率

【平成23年度業績予想について】

当社におきましては、東日本大震災により、太平洋側にある火力発電所が甚大な設備被害を受け、当面、供給力として見込むことができないことなどから、可能な限りの供給力を確保するため、全力を挙げて取り組んでいるところであります。また、現在のところ、震災からの復興に伴う電力需要の回復ペースが不透明であり、今後の需要動向などを踏まえて、より精度の高い電力需要の想定に努めていくこととしております。このため、現時点においては売上高・費用とも合理的に算定することが困難なことから、平成24年3月期の業績予想は未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった時点において速やかに開示いたします。

【配当について】

当社は、配当につきましては、安定的な配当を行うことを基本に、当年度の業績や中長期的な収支見通しなどを総合的に勘案し決定することを基本的な方針としております。

こうした中、当社の平成22年度の業績につきましては、東日本大震災による災害損失を特別損失に計上したことから当期純損益が大幅な損失となりました。また、今後、震災による需要の落ち込みなどにより、厳しい収支状況が見込まれます。

これらを総合的に勘案し、当社の平成22年度期末配当につきましては、1株につき20円を予定しております。

以 上